

授業概要

社会心理学は、人と社会の関わりにおける様々な現象を心理学的に解明しようとする学問である。それは、私たちが身近な現象、様々な事件や社会的問題について考える上でも役立つものである。本授業では、対人行動、対人関係、集団と個人に関する社会心理学の基本的な概念を学び、日常生活における現象や体験と結び付けながら理解できるようになることを目指す。

授業計画

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	社会心理学の概要（社会心理学Ⅰの概説）
第 3 回	対人行動（1）援助行動
第 4 回	対人行動（2）攻撃行動
第 5 回	対人関係（1）親密化
第 6 回	対人関係（2）対人魅力
第 7 回	対人関係（3）友人関係
第 8 回	対人関係（4）恋愛関係
第 9 回	対人関係（5）対人葛藤
第 10 回	集団と個人（1）社会的アイデンティティ
第 11 回	集団と個人（2）社会的促進と社会的抑制
第 12 回	集団と個人（3）社会的手抜き
第 13 回	集団と個人（4）集団意思決定
第 14 回	集団と個人（5）社会からの影響：社会規範、同調
第 15 回	集団と個人（6）リーダーシップ
第 16 回	定期試験

到達目標

社会心理学の基本的な概念を学び、日常生活における現象や体験と結び付けて理解できるようになる。

履修上の注意

- 1、20分以上の遅刻は欠席扱い、遅刻3回で1回の欠席とする。リアクションシートの未提出は欠席とする。
- 2、全ての授業でリアクションシートの提出を求め、翌週の授業開始時に講師がフィードバックする。
- 3、許可の無い限り、機器の如何にかかわらず授業内容の撮影・録音を禁ずる。
- 4、グループワークを用いる予定であるため、遅刻・欠席しないようにすること。
- 5、社会心理学Ⅰと合わせての履修が望ましいが、Ⅱ単独でも履修しやすいように授業の構成を工夫する。

予習・復習

授業計画を参照し、各自予習復習を行うこと。自身の学びを振り返るためのノートの作成があることが望ましい。

評価方法

成績評価の基準：リアクションシート（40%）、定期試験（60%）で評価する。定期試験は、穴埋め式・論述式で行う予定である。詳細は授業内で提示する。

テキスト

各授業のパワーポイント資料。その他のテキストについては、授業内で指示する。